

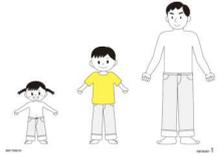
# 2歳児クラス 4月 第1回 「ティッチ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ものの大きさの違いや、名称、用途の違いに気がつくよう言葉がけ</li> <li>• 3人の大きさ、道具、楽器などの比べっこを楽しむ</li> </ul>	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保：「忙しい！」とお母さんに変身し、大中小のTシャツを干した意欲ロープを持って登場。</li> <li>• 講：登場人物や大きさの比較を中心にお母さんと会話。</li> <li>• 保：「私の子どもたちの絵本ぜひ読んでみて」等と講師に渡す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> <li>意欲ロープ</li> <li>お母さん用衣装 (三角巾など)</li> <li>提示用洋服3種</li> </ul>	
導入		保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お母さんに変身</li> </ul>

## がくしゅうタイム

活動①	ねらい	比較	大小を比較して、大きさを理解する	
設問			それぞれの身体の大きさにあった洋服を選んで貼りましょう。	
つなぎ			<ul style="list-style-type: none"> <li>• 講「小さい種も最後は大きくなってティッチも良かったね」</li> <li>• 保「ハクション！はだかん坊のお客さんが来ましたよ」とプリントを持って登場</li> </ul>	教材
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> <li>• 講：並んだ3人の大きさの確認。(お父さんは大きいね。女の子は小さいね)</li> <li>• 講：「ハクション！風邪をひいちゃうから洋服着させてあげよう」</li> <li>• 保：「保育園の洋服をどうぞ。ぴったりの大きさあるかな？」と洋服カード提示。</li> <li>• 講：大きさを比較。(間違え行動もいれるのも良い。)'ピタンコ'と貼る見本。</li> <li>• 保「ハクション！こんなにたくさん…。みんなも助けてあげてくれる？」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>P 1</li> <li>P 1用大小の洋服 (両面テープ付)</li> <li>皿 (洋服配布用)</li> </ul>
				<ul style="list-style-type: none"> <li>• 洋服は一人ずつ大小皿に入れて配布。</li> <li>• 逆に貼っている子には「目が見えないね」「小さくて寒いって」と声をかけ見守る</li> <li>• 全員貼り終わったら賞賛。</li> </ul>
活動②	ねらい	比較	タイヤがないことに気づき、タイヤを貼ろうとする	
設問			自転車に合う大きさのタイヤを選んで貼りましょう	
つなぎ			保「チリン♪チリン」と楽しげに提示用自転車を見せながら登場。(後ろに講師用に未完成のものを1枚持つ)	教材
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保：「私の自転車、素敵でしょ！これからサイクリング行くんだ。一緒に行こう」</li> <li>• 講：「いいなー！でも自転車持ってないんだー」</li> <li>• 保：「大丈夫！貸してあげるから」とタイヤのついていない自転車を渡す。</li> <li>• 講：「ありがとう！サイクリング。いってきまーす！」</li> <li>• 保育士先頭で走り出すが講師「ガガッ！走れない…」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>P 2</li> <li>※提示用にタイヤを貼った完成品を準備する</li> <li>P 2用大小のタイヤ</li> <li>※小はダミー (両面テープ付)</li> <li>皿 (テープゴミ入用)</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>講：保育士の完成した自転車と未完成の自転車を並べて提示。 「どこがへん？」としっかりと違いを見せる</li> <li>※「足りない」「違う」ことに気が付ければ良い。タイヤが2個ないと走れないことに気づけるようする。</li> <li>保：大小のタイヤを提示。「どっちがピツタンコ？」と問いかける。</li> </ul> <p>※保育士がタイヤ屋さんになっても良い。確認用に自転車プリントを用意。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講：見本行動。大きさを比較し、大きい方が同じであることを確認。 大きいタイヤを選び完成。サイクリングに出発。楽しげに一周する。</li> <li>講：「みんなも一緒に行きたい人ー！」と子どもたちの活動へと進行。</li> <li>「どっちがピツタンコ？」と子どもが選ぶ</li> <li>テープのゴミはお皿に捨てるよう声かけをする（生活習慣）</li> <li>完成したら「出発進行！」 自転車を持ってサイクリング 机の上また室内を安全に配慮しながら動く。事務所など見せに行くのも良い</li> <li>可能なら動きに合わせてエレピで盛り上げる</li> <li>楽しんだ後、「自転車は車庫に入れておこうね！」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成自転車 提示</li> <li>タイヤ提示</li> <li>エレピ演奏</li> </ul>
--	--

<b>数チャレ</b>	<small>おひい</small>	教材
設問		
活動内容	※5月からスタート	保育士の役割